

南の風

所沢市立南小学校

学校だより

令和7年冬休み号

No.10



子どもたちにとっての冬休み

校長 戸村達男

夏休み、冬休み、春休みと、長期休業は年に3回あります。子どもたちにとっては、どの休みもうれしいものですが、「冬休みは他の長いお休みよりうれしいんだ」という子どもの声を聞いたことがあります。「それはどうして?」と聞いたところ、「おうちの人と一緒に時間が長いから」「クリスマスやお正月などのイベントがたくさんあるから」というような意味の答えが返ってきたことを覚えています。

多くの大人が、年末年始、仕事がお休みとなり、この間は家族で過ごすことができます。子どもたちにとってそれは、とってもうれしいことです。加えて、クリスマスプレゼントやお年玉など、子どもにとってはうれしいことばかりですもんね。(仕事は多様化しているので、逆に忙しいという方もいらっしゃると思いますが)

ぜひ、ゆったりとした時間の中で、子どもたちとのんびり楽しくお過ごしください。子どもたちの心のエネルギーを充電するには、家族とのあたたかいだんらん、楽しく過ごすひと時が一番です。新年1月8日、登校してくる子どもたちの元気な笑顔を楽しみにしています。

例年よりかなり早く、10月末からインフルエンザへの対応で頭を悩ませ、保護者の皆様にもご心配をおかけした2学期でしたが、地域や保護者の皆様のご理解ご協力のおかげで、乗り切ることができました。ありがとうございました。

皆さまよいお年をお迎えくださいませ。

年末の大掃除

皆様のご家庭では、子どもたちに年末大掃除の役割を与えていらっしゃるでしょうか。

私の家庭では、子どもが小さい頃はちょっとやらせてみたものの、すぐ飽きるし、時間はかかるし、あんまりきれいにならないし・・・。結局、自分でやった方が速くて、きれいになると、親がやってしまうという、あまりよくない結果のまま、子どもたちは成長してしまいました。粘り強さが足りなかつたと反省・・・。

何事もやってみなければ、体験してみなければ身につきません。雑巾が絞れない、ほうきが使えない、片付けができないという子にさせないためにも、年末大掃除はいいチャンス。お子さんの成長やスキルに合わせて、いろいろ体験させてみましょう。



掃除が完璧でなくても、そこはほどほどで及第点。どうしても気になるようでしたら、あとで仕上げしましょう。(2度手間なんて言わずに・・・)

終わった後のねぎらいの言葉も大切です。「部屋がきれいになって嬉しいよ、ありがとう」「一緒に掃除してくれて助かったよ」そういった言葉が、子どもたちの自己肯定感を高めるのには効果的だと思います。

学校評価

保護者の皆様にお願いしました令和7年度の学校評価。結果がまとまりましたので、お知らせいたします。

	そう思う	やや そう思う	あまりそう 思わない	そう 思わない
1 学校は、温かい学校・学年・学級づくりに努めていると思いますか。	64.1%	34.1%	1.5%	0.3%
2 学校は、わかりやすい授業を行っていますか。	55.6%	39.5%	4.9%	0%
3 学校は、保護者・地域の方に情報をお届けし、開かれた学校づくりに努めていますか。	57.6%	38.9%	3.5%	0%
4 学校は、子どものことで相談しやすいですか。	50.7%	38.4%	9.6%	1.3%
5 学校は、安全できれいな学校づくりに努めていると思いますか。	54.3%	42.4%	3.2%	0.1%

今年度の保護者用の学校評価は、評価項目を一新させていただきました。5項目で評価いただいたわけですが、どれも良好な評価をいただけたととらえております。多くの保護者の皆様に、ご理解をいただいていることに感謝いたします。

この5項目の中では比較的評価が低かった「項目4 学校は、子どものことで相談しやすいですか」については、相談しやすい体制づくりを整えるとともに、教職員の相談スキルの向上に向けて研修を行ってまいります。

また、自由記述には約90名の方からご意見をいただきました。別の機会に学校としての考え方などをまとめて、お答えしたいと考えています。

今回の学校評価の結果につきましては、教職員の自己評価と合わせ、南小学校の学校運営協議会で報告をし、ご意見をいただきます。

今後も「より良い南小学校」となるよう、教職員一同努力してまいります。

ご協力ありがとうございました。

